

**【R 1 8】 会話形式ノベル**

**C F N M**

**『男子に唾液を飲ませる美人家庭教師』**

**～登場人物の会話と心の声～**

**作：七条右京**

**【登場人物】**

- ・ にしもと ゆま 西本由真：美人家庭教師**
- ・ たがみ そら 田神蒼空：男子高校生**

**美人家庭教師の西本由真は、変な夢を見た。**

**自分の唾液を飲ませると、その男子は、頭が良くなり、精力増強するというもの。**

**唾液の飲ませ方にはルールがあって、**

**男子には、全裸になって口を開けて貰い、その口の中へ唾液を垂れ落として飲ませなければならぬ。**

**その際に、絶対に唇と唇を合わせてはいけぬ。**  
**というものである。**

**それと、一人の男子に対して、唾液を飲ませるのは1日1回、3日～5日で徐々に効果が出て来ると言うもの。**

**この夢が本当かどうか、教え子の田神蒼空に試してみる事にする。**

## **○田神家の蒼空の部屋**

**西本由真：**

**「私ね、この間、変な夢を見たの」**

**「私の唾液を飲んだ男の口が、頭が良くなって、  
精力も増強したって話なんだけど」**

**「凄く変な夢よね」**

**「でもね、これ、夢じゃない気がするの」**

**「私、宇宙人に連れ去られて、身体検査された**

**んじゃないかと思うのよ」**

**「ほら、首のここ見て」**

**「なんか点点点って、三角形に三つの点の傷の跡があるでしょう？」**

**「これって、自然と出来ない傷よね」**

**「私、絶対に宇宙人に連れ去られて、身体検査されて、帰される時に、この能力を与えられたんじゃないかと思うの」**

**「裸にされて、色々された記憶？ もあるのよ」**

**田神蒼空：**

**「先生、それって、ただ単にエッチな夢を見た**

だけなんじゃないですか？」

「裸にされて、エッチな事されたんでしょ  
う？」

「もしかして先生、溜まってるんじゃないんですか？」

**由真：**

「なに言ってるのよ、失礼ね」

「ちゃんと彼氏とエッチしてるわよ」

**蒼空：**

「へえ～、そうなんだ」

「先生の彼氏さん、うらやましいなあ」

「こんな綺麗な人とエッチ出来て」

**由真：**

**「やだ、綺麗だなんて、恥ずかしいじゃないのよ」**

**「からかわないで」**

**蒼空：**

**「とにかくそれは夢に決まってるって」**

**「そんな事、現実にあるはずが無いと思います」**

**由真：**

**「ねえ、確かめてみない？」**

**「もし本当だとしたら、頭が良くなるのよ」**

**「それと、精力増強もね」**

**「簡単よ、私の唾液を飲むだけだから」**

**「ねえ、お願い」**

**蒼空：**

**「分かりましたぁ〜」**

**「ボクが、先生の唾液を飲めばいいんですよ  
ね」**

**「どうすればいいんですか？」**

**由真：**

**「えっとね、蒼空君には裸になって貰わなきゃ  
ならないの」**

**「それも全部脱いで全裸よ」**